

第2号様式

令和4年度第3回・令和5年度第1回法務省入札監視委員会審議概要

開催日時及び場所	令和5年7月14日（金）13：30～15：20 法務省共用会議室3（大臣官房施設課旧入札室）	
委員	只木 誠（大学教授）※委員長 黒澤 正明（公益社団法人監事） 遠藤 和義（大学教授）	
審議対象期間	令和4年度第3回 令和4年8月1日から令和4年11月30日まで	
抽出案件	総件数 101件	（備考）
工 一 般 競 争	62件	
標 準 指 名 競 争	0件	
事 随 意 契 約	21件	
簡易公募型プロポーザル方式	1件	
業 一 般 競 争	7件	
簡易公募型競争	0件	
務 標 準 指 名 競 争	0件	
随 意 契 約	10件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見 具申又は勧告の内容	具申又は勧告	回 答
	なし	なし

開催日時及び場所	同上	
委員	同上	
審議対象期間	令和5年度第1回 令和4年12月1日から令和5年3月31日まで	
抽出案件	総件数 214件	(備考)
工 一 般 競 争	141件	
標 準 指 名 競 争	0件	
事 随 意 契 約	48件	
簡易公募型プロポーザル方式	0件	
業 一 般 競 争	9件	
簡易公募型競争	0件	
務 標 準 指 名 競 争	0件	
随 意 契 約	16件	
	意見・質問	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
	具申又は勧告	回 答
委員会による意見 具申又は勧告の内容	なし	なし

※ 委員の日程の都合により、令和4年度第3回及び令和5年度第1回の合同審議とした。

意 見 ・ 質 問	回 答
1 工事の発注状況について 意見・質問なし	
2 業務の発注状況について 意見・質問なし	
3 応札者が一者であった契約について 意見・質問なし	
4 指名停止の運用状況について 意見・質問なし	
<p>5 工事抽出案件について</p> <p>(1) 沼津法務総合庁舎新営（建築）工事 [令和4年度第3回]</p> <p>幅広い業者を参加させることは競争性の確保のためにはよいが、評価点自体はかなり差がある。この点をどのように考えているか。</p> <p>点数の低い業者は、同種工事又は類似工事のうち、類似工事を実績として参加するため、点数が低くなる傾向があるのか。</p> <p>(2) 大阪拘置所新営（建築）第3期工事 [令和4年度第3回]</p> <p>大阪拘置所新営第3期工事は規模が大きいと、技術提案の提案項目を2つだけではなく3つ設定することも考えられるが、やはり第3期工事ともなると、様々な制約から、業</p>	<p>各者から提出された提案の中には、一般的な提案にとどまるものもあるが、その場合は、加点評価することは難しい。一方、本件の受注者の場合は、提案内容が加点評価すべきものであった。</p> <p>本件は段階選抜方式のため、同種工事又は類似工事の実績は落札結果には影響していない。</p> <p>一般的に、大企業は実績が多いため、同種工事を施工実績として挙げる傾向がある。一方、実績や技術者が少ない者は、類似工事を施工実績として挙げることもある。</p> <p>本件の提案項目は、前期までに完成した建物がある中での工事としての特性に応じた提案項目であると考えている。</p> <p>現在の制度では、1つの提案項目</p>

者が独自性を出せるような提案項目を設定することは難しいのか。

に対して5つまで提案をすることが可能であり、その中で入札参加者は独自性を発揮することができる。提案項目をさらに増やすと、発注者・入札参加者双方の負担が増大すると考えられる。

(3) 女子中間ケアセンター（仮称）新営（機械設備）第1期工事

(4) 女子中間ケアセンター（仮称）新営（建築）第1期工事[いずれも令和5年度第1回]

提案項目の固定化が起きていないか危惧する。確認して必要な対応をされたい。

確認した上で適切に対応したい。

総合評価落札方式を採用していても、加算点の高い者が予定価格の範囲で入札しないことにより、実質的に価格競争となっている状況が見受けられる。現在のような価格では受注できないという業界からのシグナルである可能性もあるので、今後の傾向を注視していただきたい。

近時の資材等の高騰については、民間の方が価格への反映が早いいため、対応に苦慮している。可能な限り予定価格に反映するなどしているが、業者側とかい離がある可能性がある。

今後の動向を注視していきたい。

6 業務抽出案件について

(1) 熊本刑務所車庫・鍛錬場実施設計業務[令和4年度第3回]

意見・質問なし

(2) 大阪拘置所新営第3期工事監理業務[令和5年度第1回]

意見・質問なし